

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	林産物加工施設維持管理事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	南信濃自治	課等名	南信濃自治振興センター		包含する細々目	1	6	2	2	31	1		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり												
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等								
		事業期間		年度～		年度							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	林産物加工施設		現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
林産物の利用促進を図る。	当該施設の木材使用量(㎡)	18目標	4500	最終目標	5000	
		18実績	4000	19目標	4500	↑
		23目標	4500	23実績		最終目標達成年度
		18目標		最終目標		
		18実績		19目標		↑
		23目標		23実績		最終目標達成年度

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	維持管理をする。<参考>細々目名: 林産物加工施設	・施設の借地 ・施設の保険料		
	18年度の実績			
	19年度計画	・施設の借地 ・施設の保険料		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	1,264	1,259
一般財源			
事業費計(A)	1,264	1,259	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	1,264	1,259

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり	林業生産額	現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
	経済自立度		現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

この事業を開始したきっかけ 森林資源の有効活用を図る。木材の高付加価値化による林業の活性化を図る。	事業を取り巻く状況の変化 木材価格の低迷により、厳しい環境にあるが経営努力を進めながら取り組んでいる。	事業に対する市民や議会の意見 市民からも、林業の育成に繋がる。林産物の有効活用のため重要であると認識されている。
--	--	---

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由) 都外施設の管理運営を((株)ウッドアンドアースが行っており、地域の杉材を利用して、製材販売している。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由) 販路が拡大すれば、更に地域材の有効活用が図られる。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由) 林業は地域の重要な地場産業であり、大きな影響がある。
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)	他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 統合不可能 (類似事業名、理由)	
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由) 市の施設であり関与していく必要がある。	効率的 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 不可能 (その理由) 事業と同等額を((株)ウッドアンドアースから徴収している。
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 実施年度 <input type="text"/> 具体化 上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法
---	---

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	